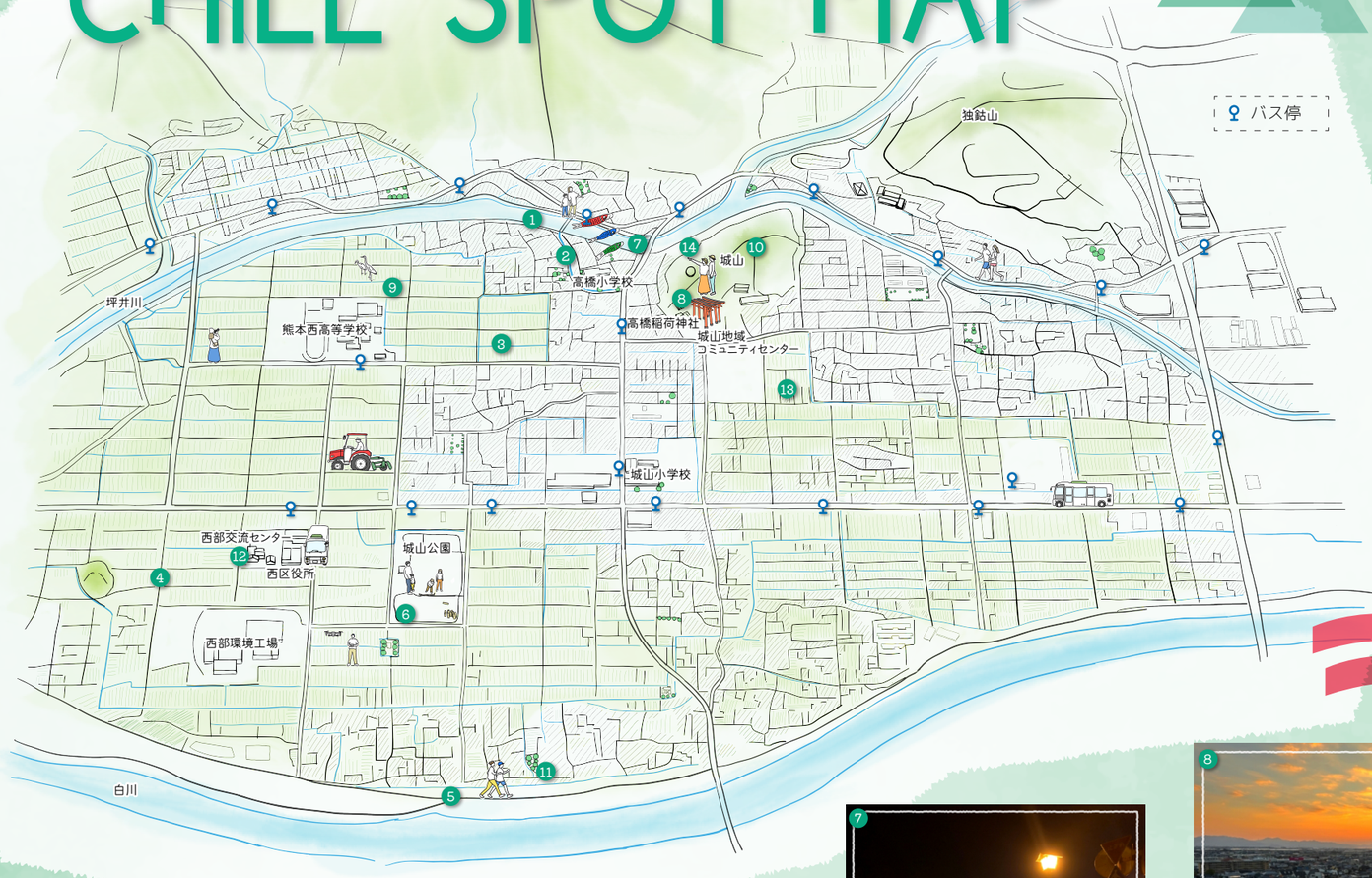
城山校区、高橋校区 - 自然と歴史が育むすてきな景色 -

CHILL SPOT MAP



坪井川～昔の川の名残

高橋港を中心に発展してきた地域で、坪井川と結びつきが深く、かつては地域の慰安行事「なぐさみ舟」も行われていました。毎年８月１３日に地域のこどもたちが提灯を持って町を練り歩く「だんだら提灯」のルートにもなっています。昭和初期、中期に改修が行われ、現在の川の形に。高橋小周辺の水路に、昔の川の形の名残を見ることができます。

田園風景

山と川に挟まれた校区内には、田んぼやキャベツ畑などの田園風景が拡がっています。四季の移り変わりも魅力の一つです。春や秋には農業体験も行われています。

白川沿い

川沿いの道はウォーキングやランニングに活用されています。北にそびえる金峰山の展望も楽しめます。

城山公園運動施設

スポーツのできる広いグラウンドやテニスコート、小さなお子さん連れでも安心して遊べる遊具があります。駐車場もあります。

高橋稲荷大橋～天満橋

毎年４月から５月にかけて、坪井川の高橋稲荷大橋（赤橋）と天満橋（青橋）の間に、約500 匹の鯉のぼりを泳がせるイベントが坪井川鯉のぼりの会により実施されています。

高橋稲荷神社

日本稲荷五社の一つで、商売繁盛、家内安全、五穀豊穣、交通安全、漁業繁栄など世事百般の守護神として萬民の間に極めて密着した信仰の厚い神様です。毎年２月の初午大祭には、商売繁盛や五穀豊穣を願う大勢の参拝者が訪れます。階段を上るとまちを一望でき、きれいな夕陽を見ることができます。 社務所営業時間：8:30～16:30

城山（じょうやま）

標高47m。城山（じょうざん）の地名の由来といわれており、中世には隈本城の出城として上代城が築城されました。閧（とき）の声と呼ばれる西側の山頂が本丸跡になります。山頂付近には市指定史跡の円形古墳があり、現在は配水池が設置され、墓地公園にもなっています。

金峰山の見える景色

城山は、花岡山、御坊山、独鈷山とともに金峰山の外縁部にあたります。

探してみてね

⑪：阿蘇神社（半田烏子神社）／⑧：高橋稲荷神社／⑫：西部交流センター

季節限定！探してみてね

⑬：上代10丁目周辺／⑭：正福寺

城山校区、高橋校区の魅力や素敵な景色を見つけていただくためのおさんぽマップを作成しました。紙面だけではお伝えできない魅力がありますので、実際にいらして歩いていただけるとうれしいです。右のInstagramアカウントからも、地域の写真をご覧になれます。

@JYOZAN.TAKAHASHI

制作：熊本市都市建設局市街地整備課